

ACE

Assessment of Client's Enablement

作業遂行に関する認識差異の評価

クライアント名 _____

評価者名 _____



この評価法は作業における、クライアントと作業療法士の認識の差を測定するものです。作業療法面接で挙げた特定の作業について、初期評価終了以降にクライアントが現在の状態で生活でどの程度行うかをクライアント、作業療法士がそれぞれ評価し、結果を比較します。手順は5つです。

①作業の記入

作業療法士は作業療法面接で挙げたクライアントの大切な作業（最大5つ）を結果用紙（用紙1）に記入します。

②作業療法士の評価

作業療法士は用紙1の作業名を見ながら、用紙2の評価用紙に記入します。記入は棒に垂直に線を引きます。

作業については、できるかできないかで評価しないでください。挙げた作業については、どの環境で行うのかを明確にしてください。

③クライアントの評価

クライアントは用紙1の作業名を見ながら、用紙3の評価用紙に記入します。記入は棒に垂直に線を引きます。

この時、作業療法士は自己結果を伝える、あるいは自己結果からクライアントを誘導しないように注意します。

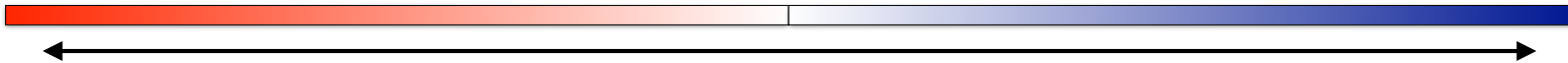

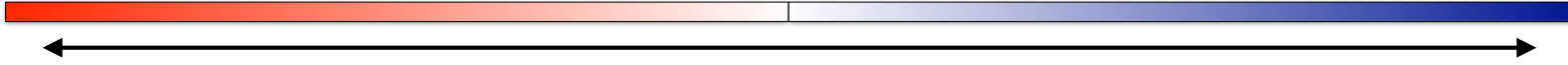


④結果の計算と記入

作業療法士は結果を計測し、結果用紙に線を書き写します。また、計測結果をmmで示します青色部分は－（マイナス）記入します。さらに、作業療法士とクライアントの差異を計算して結果用紙に記入します。

⑤結果の共有

得られた結果をもとに、話し合います。仮に結果に差が生じた場合はクライアントと作業療法士でその原因について共有し、改善案を話し合います。

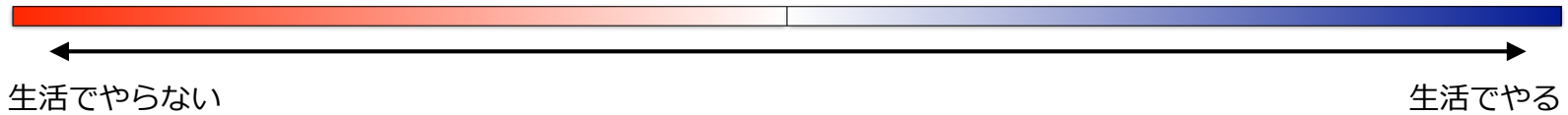
その作業をいつ、どこで、どのようにやるのか？

CL score	<input type="text"/>	①作業名:	
OT score	<input type="text"/>		
GAP score	<input type="text"/>		
CL score	<input type="text"/>	②作業名:	
OT score	<input type="text"/>		
GAP score	<input type="text"/>		
CL score	<input type="text"/>	③作業名:	
OT score	<input type="text"/>		
GAP score	<input type="text"/>		
CL score	<input type="text"/>	④作業名:	
OT score	<input type="text"/>		
GAP score	<input type="text"/>		
CL score	<input type="text"/>	⑤作業名:	
OT score	<input type="text"/>		
GAP score	<input type="text"/>		

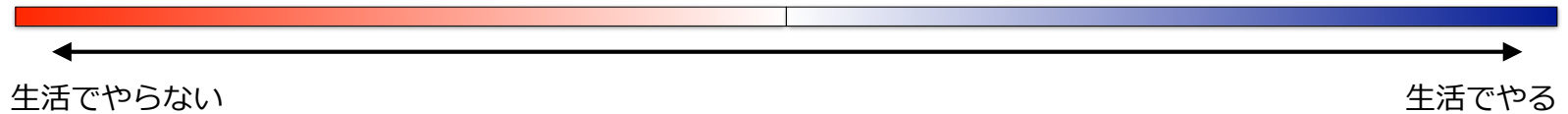
作業療法士用評価用紙（用紙2） ※クライアントより前にやってください

どれくらい行うかの程度について作業療法士の主観的な気持ちについて下記の棒に垂直に線を引いてください。その作業を生活の中でやると思えば、青色の方、やらないと思えば赤色の方になります。線を引いた後はその値を計測し、scoreに記入してください。記入方法はmmで記入し、赤色であればマイナス、青であればその数字を書いてください。さらに、クライアントの評価が終わっていない場合は、この結果をクライアントに伝えないでください。

作業①



作業②



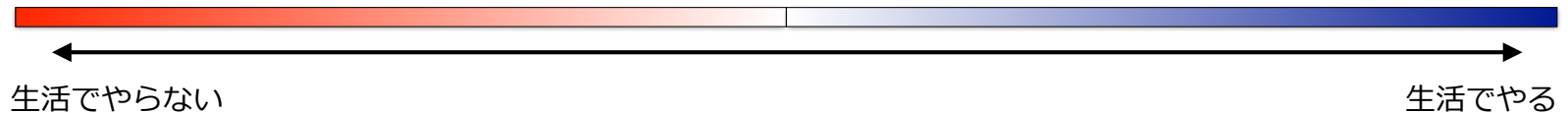
作業③



作業④



作業⑤

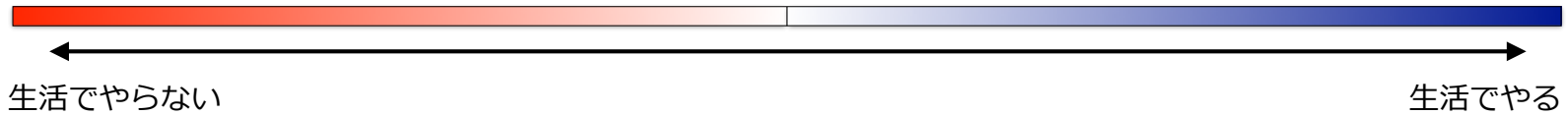


メモ

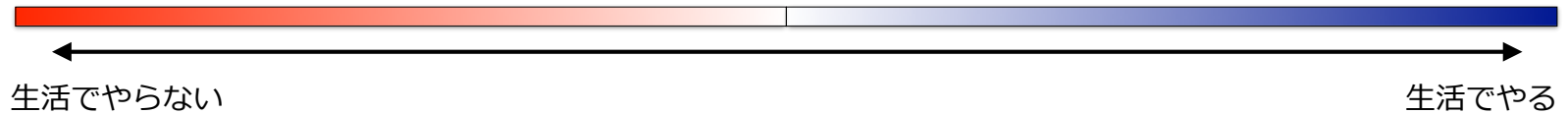
クライアント用評価用紙（用紙3） ※作業療法士の後にやってください

この評価は皆さんが、作業療法士との面接で挙げた作業（ご自身にとって意味と目的のある活動）について、現在の状態で生活でどれくらい行うかの程度を測定するものです。面接で挙げた作業に対する主観的な気持ちについて下記の棒に垂直に線を引いてください。その作業を生活の中でやると思えば、青色の方、やらないと思えば赤色の方になります。この評価結果は作業療法士もあなたの作業について測定します。

作業①



作業②



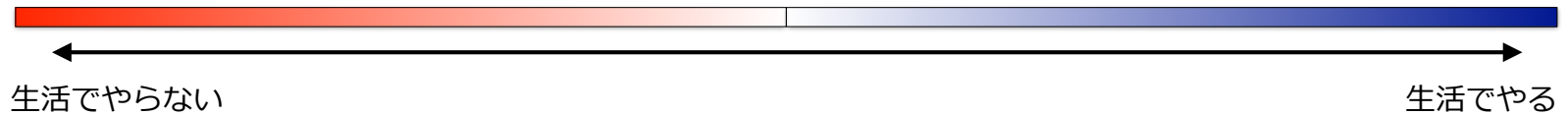
作業③



作業④



作業⑤



メモ